

平成 29 年度 第3回 政策決定会議 会議録②

-
- ◆開催日時:平成 29 年7月 10 日(月) 10:20~10:40
 - ◆開催場所:市長公室
 - ◆出席委員:信貴市長、大原副市長、根末副市長、樋口教育長
-

◆審議事項

- ・新福祉総合センターの外構整備方針について……………公共施設マネジメント課
⇒承認
-

◆審議概要

『新福祉総合センターの外構整備方針について』

〈説明者〉根末副市長

〈補助説明者〉大西総務部長、春木福祉部長、花田公共施設マネジメント課長、
岸本公共施設マネジメント担当主幹

◎根末副市長から、政策調整会議にて本件原案のとおり承認された旨、説明あり

◎説明後、質疑応答

〈市長〉地元からグラウンドゴルフ等で広場を使いたいという要望があるのではないか。

〈福祉部長〉地元の方々等には、臨時的な利用については許可してほしい。

〈市長〉広場はどのような整備をするのか。

〈公共施設マネジメント課長〉簡単な整地のみを予定している。

〈根末副市長〉今回は、広場を通年開放するのではなく、臨時的な許可により使用していただくという案と
いうことでよいか。

〈公共施設マネジメント課長〉臨時的で短期的な利用であれば許可により使用していただけると考えている。

〈根末副市長〉本案件について、原案のとおり承認してよいか。

【異議なし】

⇒本件を原案のとおり承認する。

付議会議	平成 年度 第 回会議
付議事項	新福祉総合センターの外構整備方針について

★取組の目的

対象	庁舎建替のための第1候補地(福祉センター敷地)
どのような状態を目指す	建設予定区域としての明確化

★総合計画上の位置付け

202030201	基本目標	Ⅱ-2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(3)事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている
	目指す成果	②資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	行政の役割	ア 市の財産を適正に管理する

★現状と課題

新福祉総合センターが竣工し、今後は撤去解体工事ならびに外構整備工事が予定されている。
この外構工事については別紙資料の外構計画のように整備を進めることが、平成27年度の第10回政策決定会議で承認された。
一方、広場として整備される庁舎建替のための候補地については、整備方法によっては今後の庁舎建設に支障となる恐れが大きい。そこで、仮囲い等により建設候補地であることを明確に示すとともに、新福祉総合センターの運用に必要な最低限の整備にとどめることと、敷地全体についての緑化計画の見直しが必要であるとする。
よって、平成27年度の第10回政策決定会議で承認された、新福祉総合センターの外構整備については、別紙(案)のとおりに改めたい。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項	決算(見込額)		予算額	見込額				
	H27年度	H28年度		H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
外構整備工事	0	0	0					
財源内訳	国費							
	府費							
	起債							
	一般財源							
	その他							
事業費			計	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
			0	0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性*

人員増の必要性		H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
有	無					

★取組の効果を表す指標

	指標名	単位	H27年度	H28年度	H29年度	目標値				
						H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。